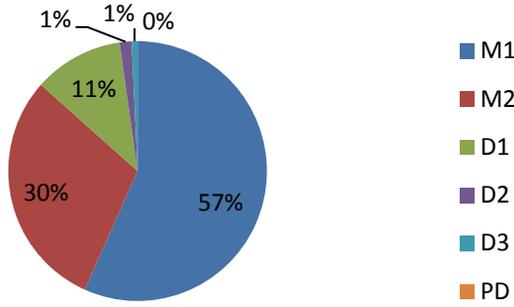


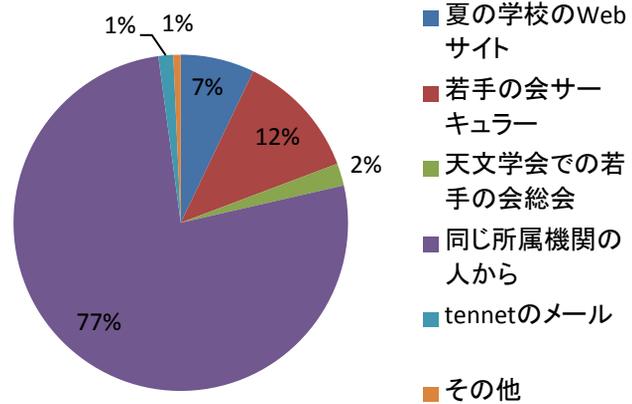
2014年度 第44回
天文・天体物理若手 夏の学校
アンケート結果

このアンケートは参加者328名
のうち、242名の方に回答いた
だきました。

Q1.1あなたの学年を教えてください

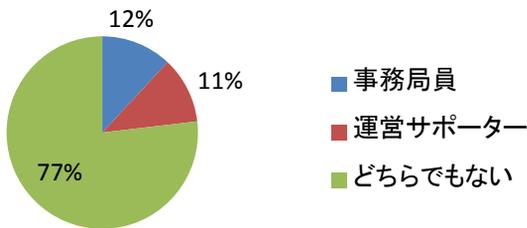


Q1.5夏の学校の情報はどこで初めて知りましたか

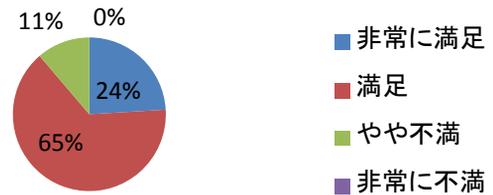


その他
・過去の経験

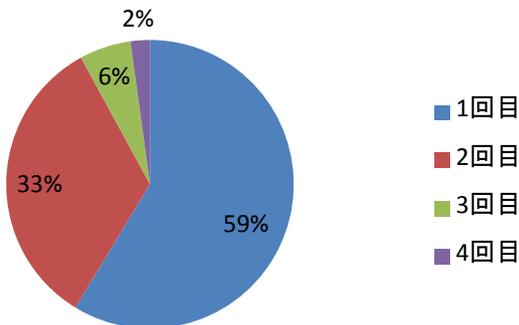
Q1.2あなたは事務局員または運営サポーターですか



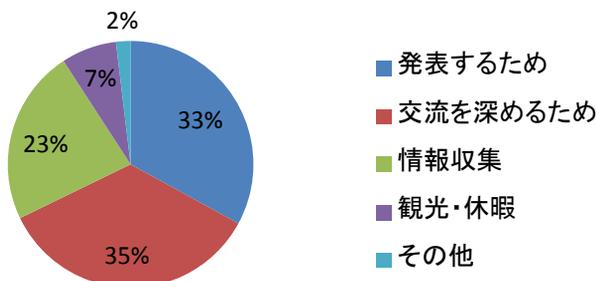
Q1.6事務局からの事前の案内などは適切でしたか



Q1.3参加は何回目ですか



Q1.4参加した理由は何ですか(複数回答可)



その他
・座長なので・視野を広げる・カメラ係の仕事
・総会への出席

Q1.6

「非常に満足」の理由

・特に大きな問題は無かったので

「満足」の理由

・A会場のスクリーンが小さい

・特に不満はなかった

・問い合わせたメールに対する返事がない。

他は特になし

・座長団マニュアルも必要かも(座長団作成)

・情報公開が全体的に遅かった。

・スタッフメールと案内メールがまざって分かりにくい

「やや不満」の理由

・参加費の案内が遅かった

・お金の振込が代表者とわかったときがギリギリで案内が遅かったから

・メールのお知らせが遅い

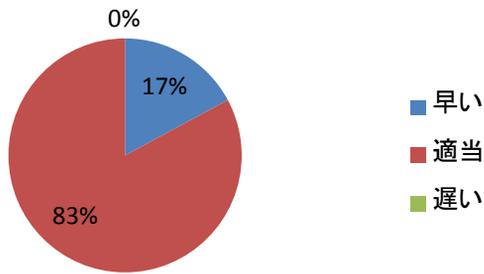
・締切ギリギリのメール等があった(振込等)

・CRCメーリスへの連絡がなかった。

・「メールが届いていない人がいるので確認メールを送ります」というメールが多かった

・レジストレーションへの返信でもう少し情報が欲しかった。受付内容など。

Q1.7開催時期は適当でしたか



Q1.7

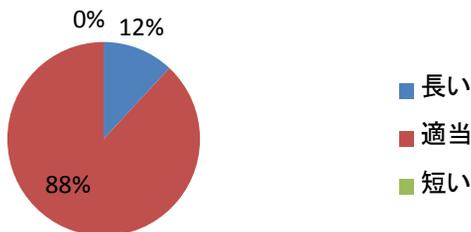
「早い」の理由

- ・前期日程と重なっているから
- ・8月からやった方がよい。
- ・授業がある
- ・大学の課題提出と被る
- ・前期最終レポート提出とかぶる
- ・M1達がテスト中だったりする
- ・まだ授業が終わってない
- ・講義期間が終わっていない
- ・オープンキャンパスとかぶる
- ・試験日程と被っている
- ・授業が終わっていない
- ・試験が一週間前にあった
- ・M1は講義がまだあるため

「ちょうどよかった」の理由

- ・ゼミもない時期で来やすかったです。
- ・授業がなく、学会までは十分な時間があるため

Q1.8開催日数は適当でしたか



Q1.8

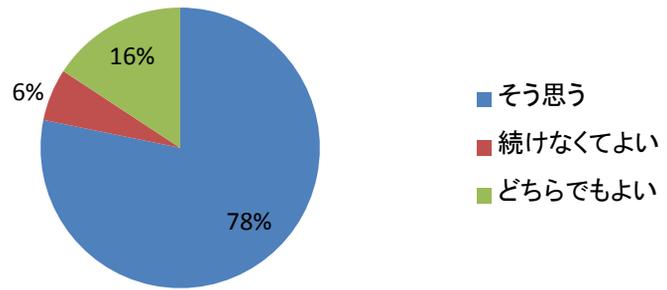
「長い」の理由

- ・短くできると思う
- ・費用がかかる
- ・a講演を少なくしても良いのでは。
- ・講演が多い

「適当」の理由

- ・短日でも長日でもないから
- ・ちょうどよかった
- ・ちょうどいい
- ・十分に議論できたため

Q1.9合宿形式を続けてよいですか



Q1.9

「そう思う」の理由

- ・交流が深まるから
- ・若手の発表する場所と交流がこれしかないから
- ・夏の学校の利点
- ・夜飲んでそのまま寝れるから
- ・同じ場所で泊まることで仲間がつくりやすくなるから
- ・普段と違う環境で勉強できるのが良い
- ・楽しいし、有意義だった。

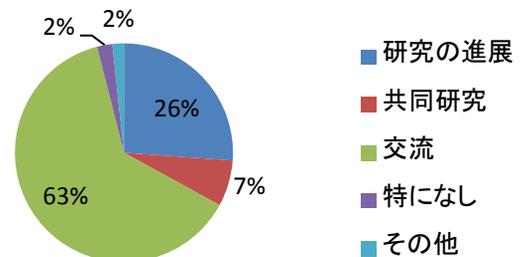
「続けなくてよい」の理由

- ・事務局の方の負担が大きすぎる
- ・人によって費用を調整できるから(宿泊費など)
- ・近くに住む人は家から通えばよいと思ったため

「どちらでもよい」の理由

- ・これだけの人を集めるとこの形式にせざるを得ない気はします

Q1.10夏の学校の意義は何ですか

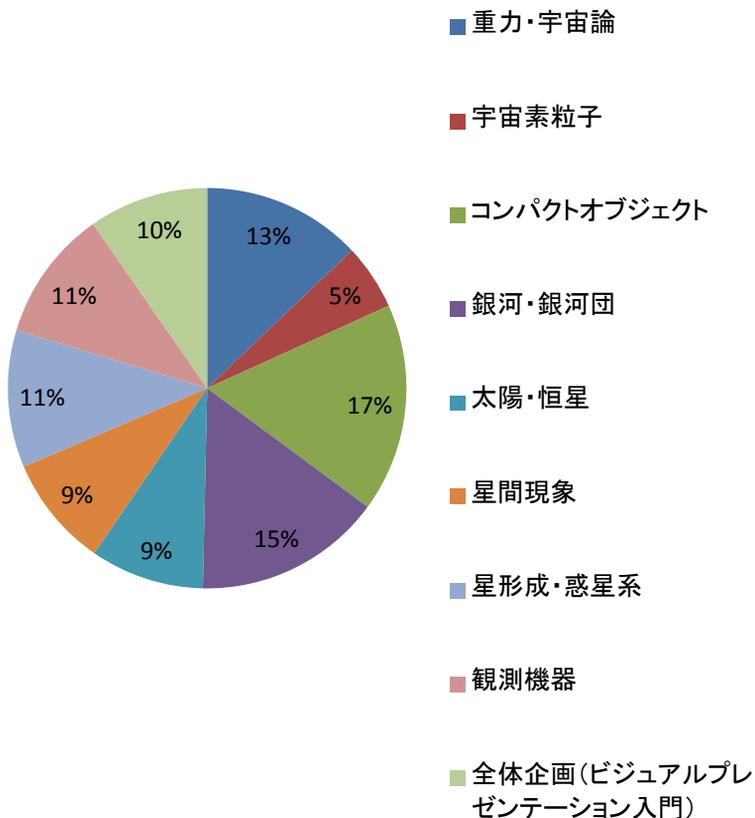


Q1.10

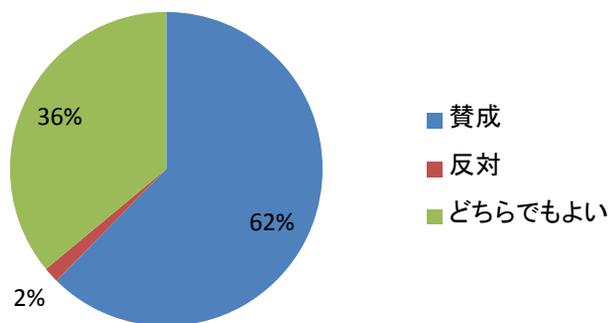
「その他」

- ・リフレッシュ
- ・湯治
- ・多くの発表から刺激を受けた

Q2.1参加したセッションをすべて選んでください



Q2.2全体企画を来年も行うことに関して



Q2.2

「賛成」の理由

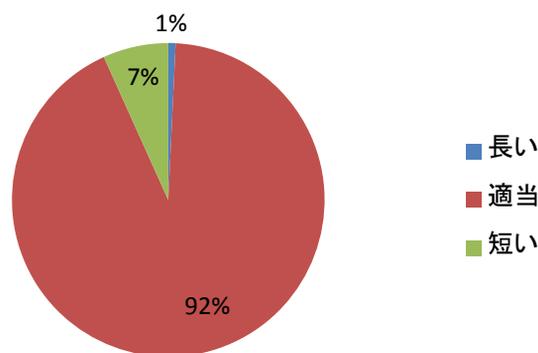
- ・研究内容に直接関係しない知識を得ることも有意義であると思うから。
- ・今回のような良い企画ならどんどんやって欲しい
- ・ニーズに合わせた企画ができるため
- ・通常触れられないものに触れられる
- ・若手天文学者全体で考える／学ぶべきことは必ずあるから。
- ・今年みたいなのだったらためになるし良いと思う

Q2.2続き

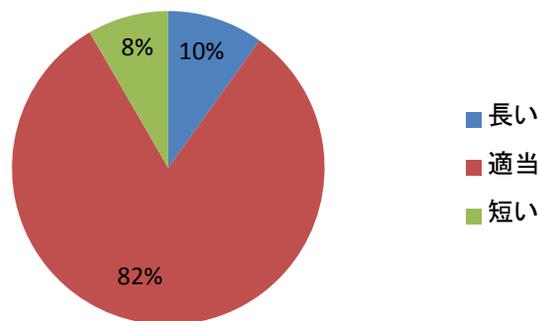
「反対」の理由

- ・案が出ないのに続ける意味はない
- 「どちらでもよい」の理由
- ・時間の都合上見れなかった
- ・面白いものがあれば
- ・発表する人を決めて時間割さえ決めてくれればやってもよい。
- ・内容次第
- ・内容による
- ・プレゼンの話なら初日にすべきでは？参加できなかったので何も言えないですが。
- ・企画を募集しても案がないなら廃止で良いと思いました

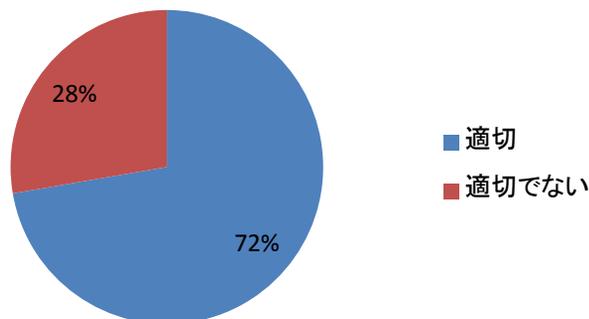
Q2.3a講演の発表時間は適切ですか



Q2.4招待講演の時間は適切ですか



Q2.5分科会の分け方は適切ですか



Q2.5

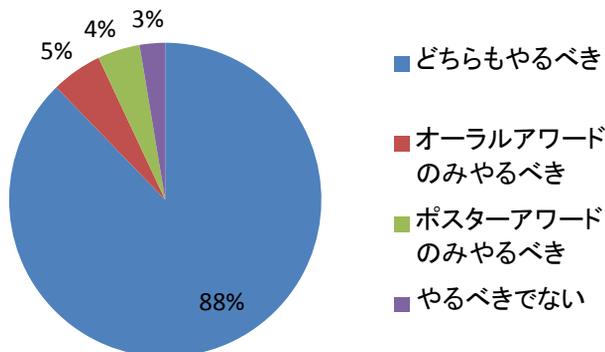
「適切」の理由

- ・しかし、自分の分野が少ないとさみしい
- ・同じ分野のをやはりききたいので細かいのはよい
- ・不都合を感じなかったから
- ・天文学会と同様だから

「適切でない」の理由

- ・アストロバイオロジーがない
- ・宇宙素粒子が少ない(8件)
- ・重・宇が多い
- ・例えば、AGNはコンパクトでなく銀河が良いなと思います
- ・装置は「地上」と「ひしよたい」で分けて欲しい
- ・重宇やコンに集中している
- ・降着円盤が銀河に行くかコンパクトに行くか難しい
- ・人数が同じくらいになるように合体・分裂などさせても良いのでは？
- ・人数比が違いすぎる(8件)
- ・SN(超新星爆発)とSNRが違う分科会で扱われるのはなぜか？共通する話題がいっぱいあると思う
- ・シミュレーションの手法はスケールに関係なくほしい。また、宇宙論と重力は分けた方がいい
- ・ソフトウェア開発的なものがほしい。
- ・重力・宇宙論はもっと細かく分けるべき。
- ・人数差が大きい。まとめても良いのでは。
- ・分科会毎に人数の差が大きすぎる
- ・宇宙素粒子は“高エネルギー”等としてコンパクトオブジェクトなどと合流すべき
- ・重力、宇宙論が多すぎる。分けて、組み直すべき
- ・数値計算をどうにかして分けれたら楽しそう

Q2.6オーラル・ポスターの受賞者講演に関して



Q2.6

「どちらもやるべき」の理由

- ・口頭発表をするときのモチベーションになる
 - ・ポスターアワード・オーラルアワード共に投票数を増やす工夫が必要と感じました
 - ・自分の分科会以外の発表を聞く良い機会
 - ・良い発表を聞けるのも良いし、モチベーションにもなる
 - ・優秀な講演を聴き、刺激を受けることができるため
 - ・やはり、普段は聞かない話をきける。
 - ・アワードの存在が質の向上につながると思うため
 - ・他分野の面白い研究を聞く良い機会
 - ・優秀な発表を聞くことにより、知識の蓄積と優れたoutput法の習得が見込めるから。
 - ・何かしらのアピールになるし、やる気もでるはず
 - ・やる気が出るから
 - ・発表者のモチベーションにつながるので
- #### 「オーラルアワードのみやるべき」の理由
- ・ポスターはあまりたくさん見られない
 - ・ポスターアワード講演はやりづらそうだった
- #### 「ポスターアワードのみやるべき」の理由
- ・オーラルは母数が少ない
- #### 「やるべきでない」の理由
- ・分野が違う人は興味がないのでは

Q2.7今年は4日目をアワードと全体企画のみにしたことに関して



Q2.7

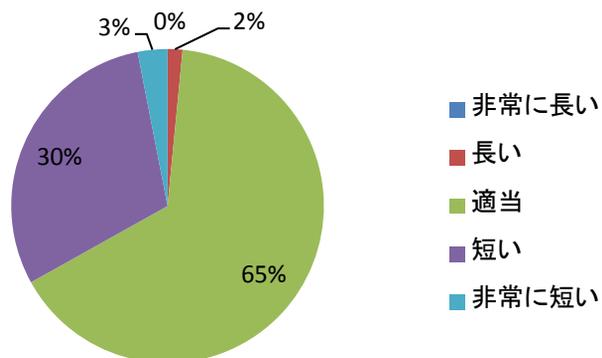
「適切」の理由

- ・気楽に聞ける
- ・一般セッションが終わっていると、3日目の夜とても気持ち良く飲める。従来だと、4日目の人は、(飲みながら)議論することがほとんどできなかった。この点が解消されたのは非常に良い
- ・夏の学校のまとめのような位置付けになるため
- ・スッキリしてた。
- ・最終日だったので
- ・他のパターンを知らないので何とも言えない
- ・一般参加者が安心して4日目を迎えられる
- ・招待講演などだとねむくてきいてない人多そう。分科会も同じ。
- ・遅くとも3日目に終われば、3日目には飲めるから。
- ・良い時間配分

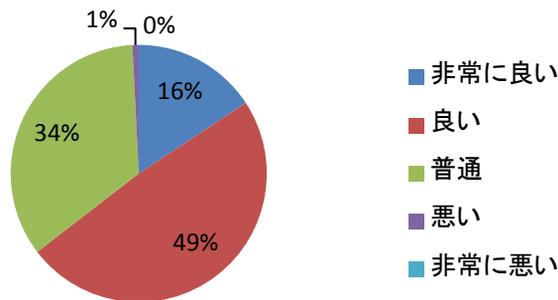
「適切でない」の理由

- ・1~3日目がきつかった。
- ・帰る人もいるから
- ・息抜きとして、中間に入れたほうがよいと思った
- ・4日目の朝に参加せず帰ってしまう人などが出てくるのでは
- ・何かしらの分科会の発表も入れた方がよいから
- ・M2がごっそり3日目で帰ってしまっている
- ・参加の意味が見い出せない

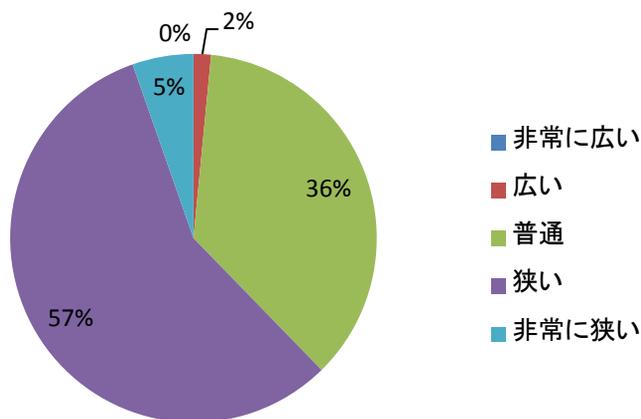
Q3.1ポスターセッションの時間は



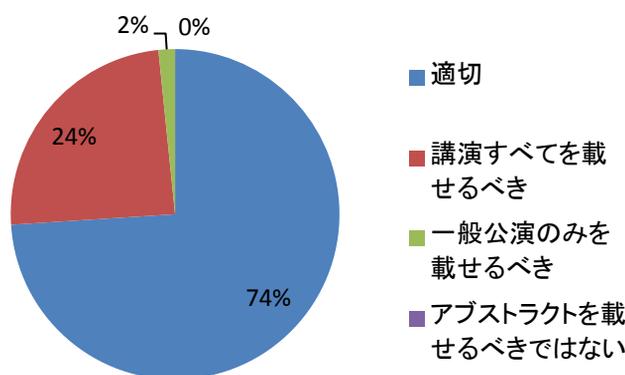
Q4.1プログラム集の体裁・内容は



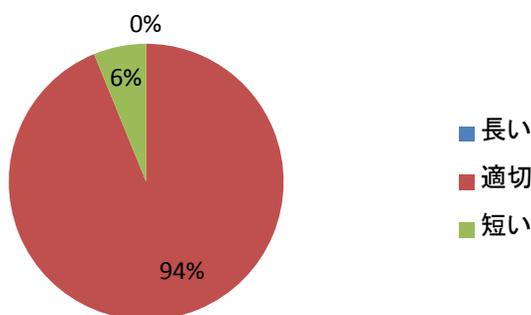
Q3.2ポスター会場の面積は



Q4.2招待講演の抽象クトだけをプログラム集に載せたことに関して



Q3.3企業ブースの時間は



Q4.3 プログラム集についてご意見・ご要望などがありましたらご自由にお書きください

- ・分科会ごとに分かれていたが、時間と部屋がわかりにくい(探しづらい)ので時間順で載せて欲しい
- ・分科会の講演プログラムが少しわかりにくいので、日付・時間と会場で一覧表にするなどしたらよいと思う
- ・もっとはやくアブストをweb公開して欲しい
- ・表紙がかわいいとなお良い
- ・(アブストを?)全て掲載すると、重たくて持ち運びも不便であるから不要
- ・セッションの時間(60分)ごとに番号をつけるとわかりやすいと思う
- ・ポスターセッション等の説明が欲しかった
- ・(アブストを?)キーワードのみでも載せて欲しかった
- ・招待講師の抽象クトがあって良かった
- ・別冊でもいいのでアブスト集が欲しい
- ・全体への連絡・注意事項をもう少し詳細に記載した方がよいと思います

Q3.3

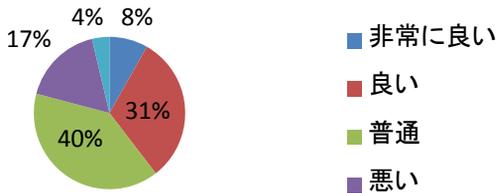
「適切」の理由

- ・人が集まるため
- ・ポスターの周りに人がいすぎると話が聞こえないし、そもそも見えない、間隔を広げるべき
- ・他の時間は結局分科会参加で忙しい
- ・企業の方によると思う
- ・他の時間だと見る時間がない日もあるから

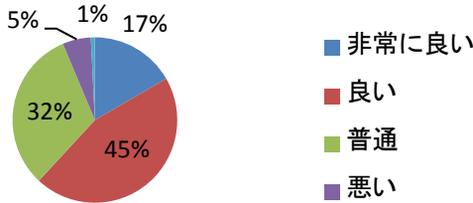
「短い」の理由

- ・ポスター講演の人は見に行けないから
- ・はじにずっとおいといても別によいと思う

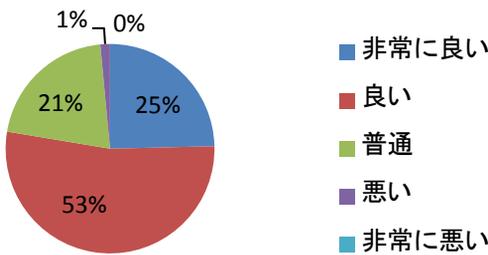
Q5.1 会場の立地・アクセスはいかがでしたか。



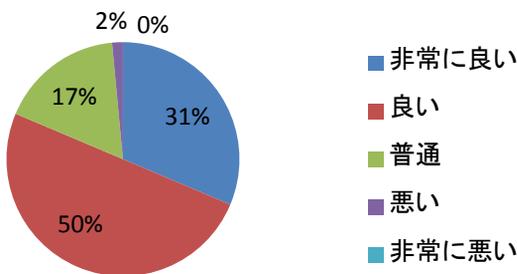
Q5.2 シャトルバスはいかがでしたか。



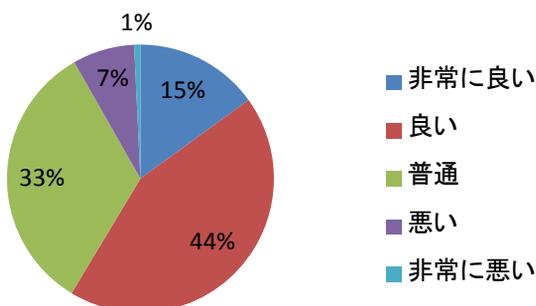
Q5.3 会場の宿泊設備はいかがでしたか。



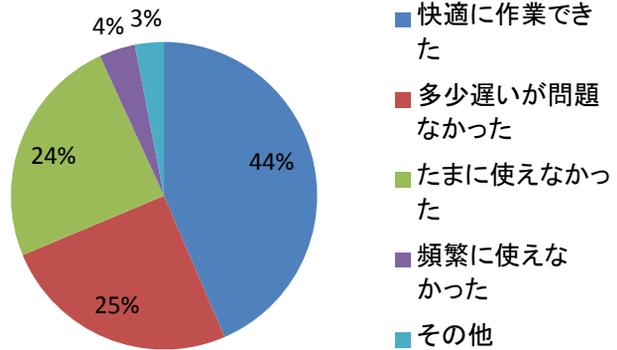
Q5.4 食事はいかがでしたか。



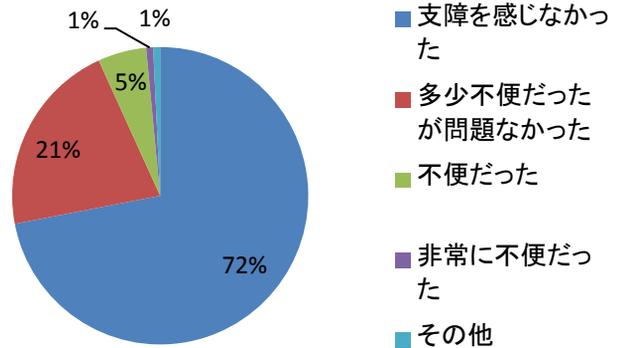
Q5.5 セッション会場はいかがでしたか。



Q5.6 ネットワーク環境はいかがでしたか。

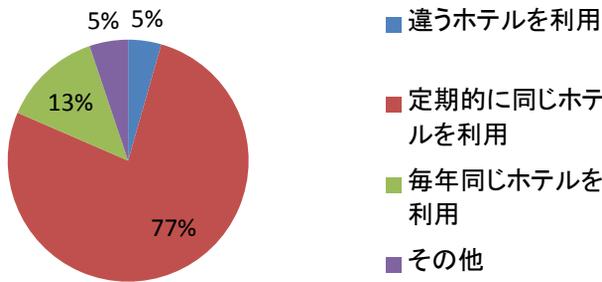


Q5.7 電力の使用制限や充電ブースに関してはいかがでしたか。



その他
・不便だが、人数的に仕方ない

Q5.8 定期的、あるいは毎年同じホテルを利用することについて意見をお聞かせください。



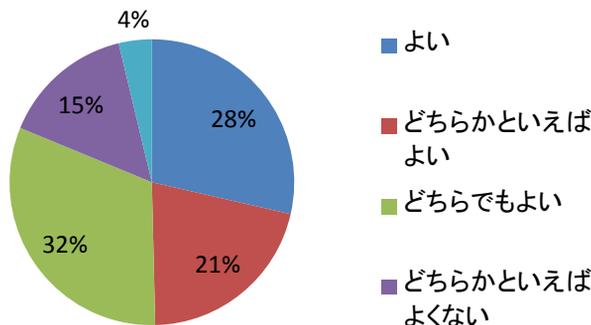
その他

- ・事務局が行う様々なシステムを見直した方がよいと思います。
- ・見回りは結局やらなきゃいけないんですよね？
- ・5、6年周期で同じホテル利用
- ・合宿形式廃止
- ・2、3つを順に
- ・アクセスのよいところ

その他改善点など続き

- ・食事をもう少しおいしくしてほしい
- ・A会場のスライドのみ非常に小さく、見づらい。できれば大学などの施設が一様なところで行うほうがセッションとしては効率的ではないでしょうか
- ・交通が不便
- ・良い会場だった
- ・良いが、参加するなら色々行きたい
- ・C会場が座りにくい
- ・合宿形式にするから大変になっている
- ・交通の便が悪い
- ・同じの方が、事務局の負担がへる、旅費補助の予定を立てやすい、勝手がわかっているので過年度参加者も安心して参加できる
- ・飽きる
- ・遠方の人次第
- ・交通のアクセスが悪い
- ・会場を知っている。事務局の負担が減る
- ・良い環境、貸し切りにすべき
- ・定期的ならよい、連続は×
- ・自分の部屋に近い階段がなかった
- ・違うところの方が人が集まる
- ・ご飯がおいしい
- ・お金の量と周りの立地がわかりやすい
- ・M1、M2のように連続で参加する人にとってはつまらない
- ・毎年同じ場所でも良い

Q5.9 来年度も圓山荘で夏の学校を利用するとしたら、どう思いますか。



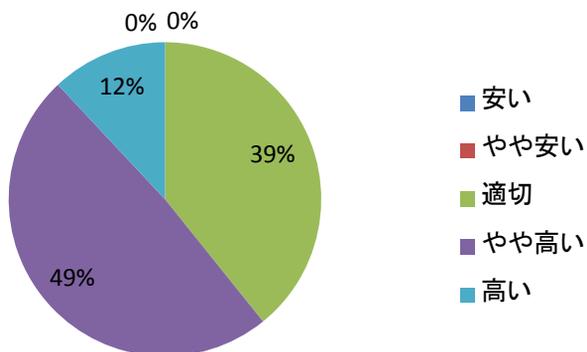
その他改善点など

- ・館内放送が聞こえない
- ・毎年でなくても、定期的にご利用
- ・交通の便が悪い、周囲の施設がない
- ・放送が廊下にはないと聞こえない点は改善してほしい。
- ・西日本の人が大変そうで不公平
- ・楽しくないので、連続の参加者が減ると思う
- ・会場自体すばらしい、負担軽減は最優先すべき
- ・同じ場所に固定してしまうと、毎回地理的に参加しにくい人が出てしまう
- ・ご飯が大変おいしいです。施設等もすばらしい。そのせいで高値
- ・合宿形式でなくす
- ・遠方の参加者の負担が大きい（続く）

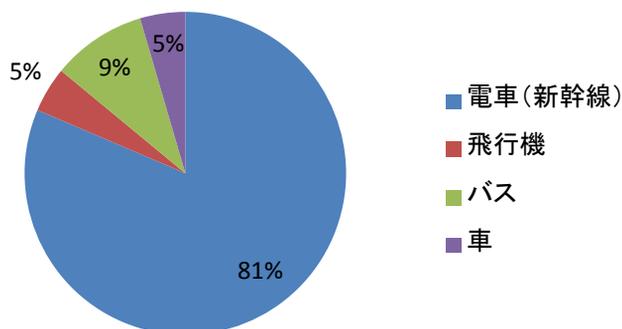
Q5.10 その他ご意見ご要望

- ・東京から近い、涼しい
- ・掛け布団のシーツが交換されなかった
- ・貸し切りは必須、是非継続して下さい
- ・C会場の横の廊下は人通りがうるさい
- ・会場は5年周期がよい
- ・長野で開催する意義がわからない
- ・部屋にコンセントがもっと欲しい
- ・温泉が近いところ、周囲に観光場所があるところ、もっと安いと良い
- ・最低三カ所は大きな会場があり、それぞれの部屋が近くに位置しているものが良い
- ・次年度も同じ場所がよい
- ・良かった
- ・懇親会は分科会ごとの方が良い
- ・とにかくセッションの部屋が悪い、事務員の態度が悪い
- ・C会場の狭さと、シャトルバスが狭い
- ・シャトルバスを増やしてほしい
- ・運営の負担が大きいのであれば、毎年同じでも良い
- ・公演中のベルのタイミングが異なっていた

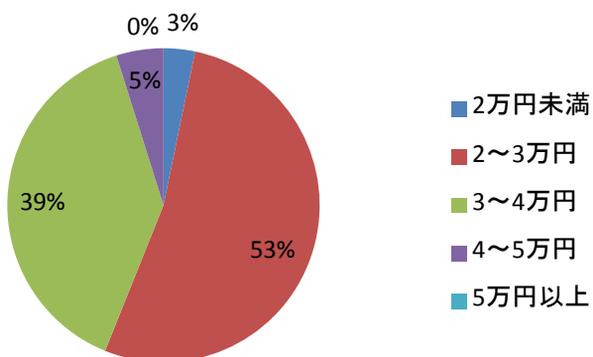
Q6.1 宿泊費・参加費は適切 ですか



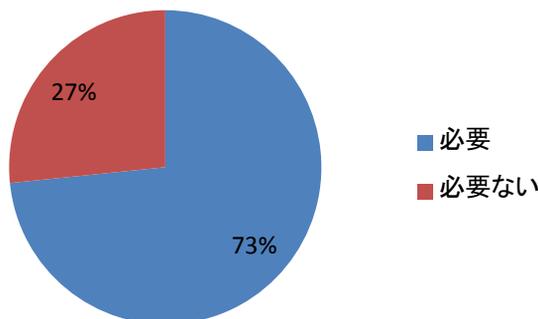
Q6.4 主な交通手段は何でし たか



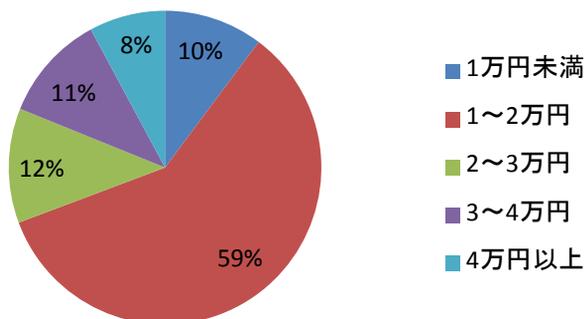
Q6.2 宿泊費・参加費の許容 範囲は



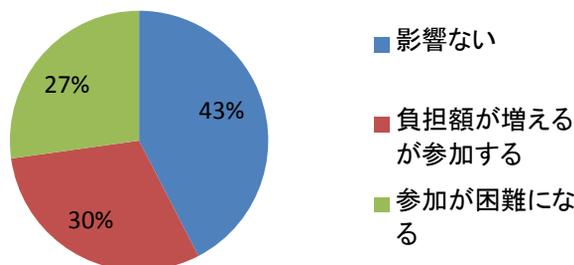
Q6.5 旅費補助は必要で すか



Q6.3 往復の交通費はどの 程度かかりましたか



Q6.6 夏の学校から旅費補 助が受けられない場合、 参加に影響は出ますか



Q7お気づきのことやご提案など、何でも構いませんのでご自由にお書きください。

- ・a,b,c講演の振り分けで希望の講演と異なるもの
- ・事務局の連絡のパソコンの接続に毎回手間取っていたが、なぜスイッチャーに事前につないでいないのか意味が分からなかった。
- ・楽しかったです、いろいろ勉強になりました。ありがとうございました。
- ・集録の提出を夏の学校後にしても良いと思う
- ・夏の学校直前に集録と口頭発表準備と事務局員の仕事が重なって非常に忙しかった。
- ・招待講演は途中の質問が多く、結果を省略しながらやっていたものがあつたので、時間を長く取ったほうが良いと思う。
- ・ホテルが貸し切りなのがとてもよかった。次回以降もできれば貸し切りが良いと思う。(同じホテルでもよいと思う。)
- ・夜の分科会係は(少なくとも最終日は)人数が多かったと思うのもう少し人数を減らしても良かったと思いました。事務局員も夜の分科会に参加できて楽しめるようにしてほしいです。
- ・全体企画とシフトの時間がかぶってしまい途中で抜けなければならなかったのもう、全体企画中のシフトは参加する意思のない人を優先的に配置すると良いと思います。
- ・とても素晴らしい夏の学校でした、運営お疲れ様でした。
- ・セッション毎の休み時間が短く、前のセッションが延長したときに次の方が休み時間中に接続テストをすることが難しいということがあつたので、休み時間を少し長めにできないかと思いました。
- ・分科会ごとにベルの鳴らし方が違ったりするのでルールを決めては？
- ・集録は夏の学校の前に公開してほしい→興味のある講演について質問のレベルが上げられるのではないのか
- ・宇宙素粒子の人数が少ないのに対して、招待講演を2人も呼んで大丈夫だったのか？
→講演を聞きにたくさんの方が来ていたならいいが、そうでないと失礼になるのでは。
- ・星間現象では？と思う発表が星形成のセッションにあつたりした→座長が気が付いて変更したりしなかったのか？
- ・招待講演と一般で近いテーマのものが時間がかぶっていた。
- ・今年の夜の分科会の様子を見ると1:30にはほぼ撤収できているように見えるので消灯時間を早めて事務局員のシフトは1:30か2:00までに短縮するべきだと思う。
- ・セッションで講演キャンセルがあつたときプログラムの時間を繰り上げて講演を行っている分科会があり、時間通りに行っても聞きたい講演が聞けないという事例があつた。プログラムの時間割を前倒しして講演を行うことはやめてほしい。(複数人)
- ・「夏の学校からの補助」と「研究費の補助」が同時に受けられるようにしてほしい。
- ・ポスター/オーラルアワードは非常に意義があると思う。できれば投票率が上がるようにできると良いと思う。現状では組織票やネタ票で決まってしまう部分があるのではないのか。
- ・シミュレーション分科会を作ってください。
- ・夕方にもポスターセッションがほしい。(他のセッションとかぶせることであえて人口密度を減らせるのではないのか)
- ・分科会ごとに人数の差が大きすぎた。
- ・他大学の人と交流することができ、学生最後のいい思い出になりました。
- ・名札に学年が記入してあると嬉しいです。同学年を探しやすい。
- ・重・宇のa講演は査読を行いM2以上の半分が落とされた。にもかかわらず、a講演キャンセルがむやみに出たことは危惧すべきことを感じる。一週間前キャンセルは特別な場合でない限り返金不可等の厳しいペナルティがあつてもいいかもしれない。
- ・会場が暑かった。
- ・ぜひ次年度もまる山荘でやってほしい。
- ・全体的にホテル内は冷房が強すぎる。
- ・A会場のマイクは音が途切れがちだった。
- ・座長の仕事も多少は負担があるので、労いの意味も兼ねてベスト・オブ・座長賞を作つたらいかがでしょうか？
- ・集録の提出日がちょうど良い。
- ・発表振り分けが起こらないように会場をもう一つ増やして頂きたい。
- ・オーラルアワードの受賞者が多すぎるので、檀上に上がってもらう人は少なくてよいかと。
- ・招待講演部屋を固定していたのが良かった。全体企画が良かった、勉強になった。

次ページに続く。

Q7お気づきのことやご提案など、何でも構いませんのでご自由にお書きください。(続き)

- ・1日だけでも分野ごとに分かれた交流会があれば良かった。
- ・「夜の過ごし方について」という事前アンケートに「雑談」等の別の選択肢を追加すべき。極端すぎる。
- ・来年のこの時期だとM2の就活と被るので日程を早くor遅くした方が良いと思う。
- ・ポスターの所にいる時間を知らせる紙は「私が何時から何時までの間にいます」よりも、「〇〇が質問あり」や「何時にいて欲しいです。」という方が発表者は他のポスターもたくさん見られると思います。
- ・オーラルアワードで自分の所属以外の分科会以外にも投票できるようにしてほしい。
- 観測機器のポスターの位置が不適切、部屋の中に入れなかったか。
- ・運営サポーターに参加したのですが、最初あまり説明をもらえず、最初に手伝ったセッションはあまりうまく運営できませんでした。もっとしっかりと打ち合わせをした方が良いと思います。
- ・口頭発表の質問時間はもう1,2分あっても良いと思います。
- ・セッション中に館内放送をされると、発表、放送ともに聞きづらくなるので、ずらして放送したほうが良いと思います。
- ・3泊4日、準備を含めると1年間になると思いますが、お疲れ様でした。おかげさまで他大学の人との交流ができ、研究のアイデアを見つけたりできました。

アンケート結果は以上です。
ご協力ありがとうございました。